

# 台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2016年12月5日号 東京発行 NO.236

発行元: 有限会社台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0686 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp  
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350円(税込) 定期購読 12回: 3,500円(税込) / 24回: 7,000円(税込) ©郵便振替: 00140-4-594168

プラスの力になる **年間定期購読**  
毎月第1月曜発行  
台湾新聞 続けて読むから「台湾」が解る台湾のとれたて情報を毎月お届け。

お得01 **送料無料でお届け!**

お得02 **1年契約で700円お得!**  
※12回発行で購読料3,500円(1部350円×12=4,200円)

～お申込みはかんたんです(住所:電話番号:お名前:契約月)～  
お申込み窓口 (TEL:03-5917-0045 FAX:03-5917-0686) まで  
✉メールでも受付中! (info@taiwannews.jp)

## トランスアジア解散へ 経営改善ならず



記者会見にて謝罪する林明昇会長(中央)(提供:中央社)

経営悪化が噂されていた台湾の復興航空(トランスアジア航空、本社・台北市)は11月22日、臨時取締役会を開き、会社解散を決議した。同日午後には記者会見を開き、林明昇会長自ら、「いわゆる財務危機ではない。この時期の解散決議は消費者や債権者などへの保障を確保するための最善策」と全世界に伝えた。

同社は同21日、翌日22日に運航予定だった全便の欠航発表。当日は欠航の理由を明かさなかったため、すでに同社のチケットを購入していた乗客だけでなく、従業員までもが困惑状態に陥り、各地で抗議が行われた。台湾メディアによると、同社の解散を受けては約10万人の民衆が利益を損失したほか、1700人近くの従業員が失業。旅行業界にも億単位の損失を与える大騒動と報じた。購入済みの航空券などについては返



不満を抱いた従業員らによる抗議(提供:中央社)

金に依る手続きを行う一方で、一部無償チケットについては処置がとられないケースもあった、とした。

また、従業員への対応について同社は同28日、労働に関する労使協議を行い、給与支給についての対策を発表した。同社はもと、全従業員の11月分の給料を12月5日に支払う予定としていたが、協議後はこれを11月30日の支払いに変更。また、12月分の給料も1月5日に支払うと決定した。さらに、保障金については、離職から30日以内の支払いを、離職から15日以内に支払うよう変更した。保障金の金額については分別を行い、3年以下で1年以上勤めた従業員に対しては0.5ヶ月分の給料を、また、3年以上10年未満勤めた従業員にはそれ以上、10年以上はさらに上回る金額を支払うと決定した。

さらに同29日には、元交通部民用航空局長の張国政氏が、台北市内で記者会見し、解散を決めた同社について、張氏に賛同した組織とともに、復興航空の事業引き継ぎに乗り出す考えを示した。これにより同氏は民航局に対し、運航権の取り消しを先延ばしするよう呼びかけた。張氏は今後交渉を進めるとしているが、会見の時点では復興側とは接触していないとした。張氏は会見で「同社の解散により社会に動揺を引き起こしたほか、従業員の雇用問題なども発生

した」と述べ、事業の引き継ぎによる全面的な解決を目指したいとの決意も表明した。また、台湾メディアの報道によると、日本企業も投資に興味を示していると林会長が明らかにしていたという。

### 台湾政府の対応は

同社の解散を受けた行政院の林全院長は同23日、台湾の交通部、法務部、民航局、労働部、チャイナエアライン(中華航空)らを召集し会議を開会。同日会議後、行政院の徐国勇報道官により、民用航空法(民航法)の規定に沿って、チャイナエアラインが同社の運航路線を引き継がせる移行を示した。期間は12月1日から来年の旧正月終了まで、とした。明確な期限については、徐報道官は現時点でチャイナエアラインと確定は



事業引き継ぎに乗り出す考えを示し、引き継ぎ期間に旧正月

を含んだ理由を説明した。一方、交通部・王国材政務次長とチャイナエアラインは同日、期限を2月15日までと発表した。

なお、同28日の台湾メディアの取材に対し林会長は、自らの経営能力不足を認め、従業員らに謝罪の言葉を述べたほか、政府やチャイナエアラインなどによる援助に感謝の意も表したという。(11月29日現在)

### 会長詐欺容疑で拘束も保釈金で開放

同社の解散を受け台湾行政院は同21日夜、同社株に絡んでインサイダー取引の疑いがあると発表し、検察当局が本格捜査を始めた。その後当局は同25日、解散に至る事情を知らずながら航空券を販売し、詐欺容疑で林会長の身柄を拘束した。林会長は保釈金500万円(約1800万円)を支払い、拘束を解かれたという。



詐欺容疑で身柄を拘束された林会長(提供:中央社)

### トランスアジア航空(復興航空)

1951年に台湾初の民間航空会社として設立。台湾の地方路線を主力とする準大手航空会社として知名度を上げた。日本と台湾間では桃園国際(台北)と成田、関空、仙台、新千歳、函館、旭川の6路線を結び、12月からは福岡への就航も予定されていた。しかし、同社は2014年、2015年と2年連続で死亡墜落事故を起こしており、これも要因として主に中国大陸からの客離れを招き、経営が悪化していた。台湾メディアの報道によれば、赤字額は今年の10月末で27億台湾ドル(約



### トランスアジア解散の流れ

11月21日	22日に運航予定だった全便の欠航と、臨時取締役会を開く事を発表。
11月22日	臨時取締役会で解散案通過、午後記者会見へ。300人に及ぶ職員らが抗議。
11月23日	林全・行政院長が臨時会議を召集。トランスアジア航空の全路線を12月1日からチャイナエアラインが引き継ぐ事を決定(金門-澎湖線除外)。

日本と共に半世紀

CHINA AIRLINES

EVA AIR A STAR ALLIANCE MEMBER

5 STAR AIRLINE SKYTRAX

エバー航空  
航空業界 最高評価  
SKYTRAX 5スターエアライン

チャイナ エアラインは、半世紀に渡って日本の皆さまよりご愛顧頂いている台湾の翼です。  
日本各地の15空港と台湾を、週180便以上のフライトで結んでいます。  
お近くの空港から台湾へ、世界へ。  
海外へのご出張、ご旅行は、快適でスムーズな翼、チャイナ エアラインで。



エバー航空についてのおトクな情報はこちらをチェック!



### 台湾新聞2017年 謹賀新年元旦号 広告ご出稿のご案内

台湾新聞社では、来年1月1日に106年目の新年を迎える中華民国(台湾)へのお祝い広告を募集しております。台湾新聞の読者の方々に向け、お祝い広告を掲載しませんか? 詳細御希望の方はお気軽にお問い合わせください。

【お申し込み方法】  
FAXまたはメール、郵送で弊社までお知らせ下さい。  
【お問い合わせ・お申し込み先】  
台湾新聞社  
TEL:03-5917-0045  
FAX:03-5917-0686  
E-mail:info@taiwannews.jp  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

### 製品発表会で台湾3社がPR



輸出額が2億ドル近くに達している事をPR。前年比で17%伸びており、引き続き成長が見込まれるとした。また、「工作機械をめぐる両者の密接な関係をさらに発展させ、ウィン・ウィンな関係を築きたい」と意欲を示した。

また、高聖精密の呉迎帆CEOは、遠隔地からスマホで稼働状況確認できるAPP-SMARTSAWを推した。同APPは、コンピューティング技術、センサー、クラウド技術を統合する事で機械の状態と生産性を監視し、健全性を維持する革新的なサービス。特許も取得済みだ。呉CEOは、「同APPの利用率は徐々に増えている。APPを利用すれば、原材料や時間、労働力の節約が出来る」とした。また、今回のJIMTOF出展については、「現在日本には販売代理店が見つかれば」と期待した。

台湾貿易センター(TAITRA)は11月17日、第28回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2016)の出展に伴い台湾工作機械エクセレント製品発表会を東京ビッグサイトで開催した。同会には、JIMTOF2016に出展している台湾の程泰集団(グッドウェイ・マシンツール)、東台精機(トンタイ)、高聖精密(コセン・メカトロニクス)の3社が登場。自社の特徴や製品の性能などについて記者及び来場者に説明した。

冒頭挨拶にたったTAITRA東京事務所の呉俊澤所長は、2015年に台湾から日本に輸出された工作機械や関連部品などの

また、高聖精密の呉迎帆CEOは、遠隔地からスマホで稼働状況確認できるAPP-SMARTSAWを推した。同APPは、コンピューティング技術、センサー、クラウド技術を統合する事で機械の状態と生産性を監視し、健全性を維持する革新的なサービス。特許も取得済みだ。呉CEOは、「同APPの利用率は徐々に増えている。APPを利用すれば、原材料や時間、労働力の節約が出来る」とした。また、今回のJIMTOF出展については、「現在日本には販売代理店が見つかれば」と期待した。

また、高聖精密の呉迎帆CEOは、遠隔地からスマホで稼働状況確認できるAPP-SMARTSAWを推した。同APPは、コンピューティング技術、センサー、クラウド技術を統合する事で機械の状態と生産性を監視し、健全性を維持する革新的なサービス。特許も取得済みだ。呉CEOは、「同APPの利用率は徐々に増えている。APPを利用すれば、原材料や時間、労働力の節約が出来る」とした。また、今回のJIMTOF出展については、「現在日本には販売代理店が見つかれば」と期待した。

### 第三国市場における日台ビジネスセミナー開催

台湾貿易センター(TAITRA)東京事務所(所長:呉俊澤)は11月10日、京王プラザホテルで「第三国市場における日台ビジネスセミナー〜東南・南アジアにおける新たな連携の可能性を探る〜」を開催した。

同セミナーは、東南アジア市場への進出を検討する日本企業関係者をターゲットに行われたもの。中華経済研究院の魏聡哲博士、みずほ総合研究所中国室長の伊藤信悟氏、中国鋼鉄公司CSC業務部門副総経理の邱順得氏、VIETNAM PRECISION INDUSTRIAL JOINT STOCK COMPANY 協理の許文栄氏、東京スター銀行法人戦略開発部の松村昌彦部長、TAITRA市場開拓部の廖隆銘氏がそれぞれ登壇。日台中小企業連携による新興国市場の展開や日台ビジネスアライアンスの台湾成功事例などについて講演が行われ、来場者に東南アジア市場進出時に台湾企業を連携パートナーとして選択する利点などについてPRした。

台湾政府は現在、東南アジア並びにインドとの関係を深める「新南向政策」を推進しており、投資・貿易面での関係のみならず、民間交流、文化、教育など多面的なパートナー関係の構築を目指している。11月7日には蔡英文総統が「新南向政策」の推進元年となる今年の重点作業項目を発表し、「新南向政策」の対象国との二国間の投資協定や租税協定の締結、あるいは見直しを積極的に進め、台湾企業のこれらの国々に対する投資の安全性をさらに高めるなど、積極的な姿勢を見せている。

同セミナーで挨拶した台北駐日経済文化代表処経済組の張厚純組長も、「日本の中小企業は大企業の下請けとして独自の技術と品質を持っている。一方、国内の市場が限られている台湾の中小企業は常に新しい市場を開拓しており、その結果中国大陸の他に東南アジアでも活躍している。これらの地域で幅広い人脈と効率の良いサプライチェーンを持っている」と述べ、台湾企業と組む利点を説明した。また、その上で前日に米国大統領

に当選したドナルド・トランプ氏を話題にあげ、「今後、世界が困難な局面を迎えるかもしれないグローバル競争の時代で、日台の企業が協力する事によって、難しい局面から脱却できる」と強調した。

また呉所長は、「日台は短期的な不安定な時期を一緒に乗り越えた事例も多くある」とし、貿易センターとしては今後も続けてこのようなセミナーを開催し、日本から台湾への投資を促進させ日台の連携を強めていく意欲を示した。



同セミナーで講演した講師ら

### 国境を越え、より良い医療を求めて



4人の生殖専門医。左から 李孟儒、謝佳琳、王懷麟、頼興華医師

国境を越えてより良い医療サービスを受けたいという「メディカルツーリズム」の動きが加速している。癌や心臓病の先端的な治療を求めて東南アジアから日本を訪れる患者は多い。逆にドナー不足や国内では認められていない治療を受けるために海外へ渡る日本人も多い。

台湾は10年ほど前より高い医療レベルと安い治療費を武器にメディカルツーリズム市場の開発に力を入れてきたが、生殖医療分野では2007年に「人工生殖法」が制定され、卵子提供による不妊治療が可能となった。このため、ある時期に自分の卵子を冷凍保存して適切な時期に解凍したり、若くて健康な女性から提供された卵子と夫の精子による体外受精卵を自分の

なった。現在、生殖医療が認められていない日本、中国、香港、マカオ、シンガポール、フィリピンなどから、多くの患者が台湾を訪れる要因でもある。台湾では目下、積極的に外国人患者を受け入れる医療機関の増設を急いでいる。

頼興華医師 現在、受け入れ医療機関のビッグ3とされている送子鳥医療センター(このとりの医療センター:頼興華院長)の説明会が11月6日、福岡市のハイアットリージェンシー福岡で開催された。台湾には卵子提供による生殖医療を実施している施設が75か所あるが、送子鳥医療センターの手術件数は年々増え続け2015年には591件となっている。外国人患者の最多数は香港、マカオを含む中国だが、日本からの患者も多く、同日は24組の日本人夫婦が頼院長の説明に熱心に耳を傾けた。

日本での説明会は、これまでの患者数が多い九州地区(福岡)を選んだが、これを皮切りに来年4月には東京で、8月には大阪で説明会を行う予定になっている。この日の参加者24組のうち九州が最多で千葉、東京、大阪、沖縄から駆け付けた人も。参加動機は、医師や実際に治療を受けた人からの紹介が

大半だが、ネットやSNSからの情報で知った人もいた。

送子鳥医療センターは桃園国際空港から車で40分の新竹市に位置し、生殖医療専門医4人、麻酔医1人の他、研究員やカウンセラーを含め200人のスタッフを擁している。世界各国から患者を受け入れており、受診者の50%は1回目の手術で受胎に成功している。2回目の手術を含めると90%が受胎するという高い成功率を誇っており、高齢者受胎としてイタリア人女性の77歳、日本人では62歳という事例もある。

「さまざまな理由で若いときに妊娠することが出来なくても、子供がいる幸せな家庭を築きたいと思う人は多いはず。これらの人々の夢をかえらぬお手伝い出来ればこれほど幸せなことはない、と4人の生殖専門医とすべてのスタッフが考えている」と頼院長は言う。

受胎までの手術費用は平均180万円〜200万円。1回の手術には二度の来院が必要だが、それぞれの身体的な状態や他の病気の治療の必要性など、個々の条件により費用や来院回数は異なる。受胎後は日本に帰り、連携先の病院で通常のケアを受ける事になる。送子鳥医療センターには日本語が堪能なスタッフも揃っており、「安心して来院して欲しい」と頼院長は締めくくった。

### 自転車セミナーで来年度台北自転車展をPR

台湾貿易センター(TAITRA)は11月22日、帝国ホテル東京本館で「台湾自転車産業セミナー」を開催した。同セミナーは、台湾自転車産業の最新現状や、来年発足して30周年を迎える台北国際自転車見本市の新スタイル、新デザイン、新イベントの紹介などを日本業界関係者らに紹介し、ビジネス・マッチングの場を提供する事を目的とした。



台湾自転車産業セミナー登壇者ら

当日は、TAITRA台北本部プロジェクトマネージャー、林廷寧氏が来日しプレゼンを行ったほか、日本自転車協会常任理事の吉川章氏、フリージャーナリストの野嶋剛氏が登壇。また、台北自転車展に出展経験を持つクロップス営業部の西原大輔部長、ワイ・インターナショナル商品部の清水健太主任、Cycle Garage PAZの延澤一紀代表が登壇して出展経験談を話すなど、参加者の理解を深めた。

林氏によると、台湾は自転車完成車輸出国としての2016年1月から8月までの統計で輸出量がアジア第1位となっているという。また、世界的に見ても世界第5位、輸出額は第4位など、自転車大国と言える。また、台北国際自転車展は今年で29回を迎えており、ドイツの展覧会と並ぶ世界3大自転車展。主な出展商品は、完成車、部品とアクセサリ、電動アシスト自転車など広範囲に及ぶ。来年3月21日から25日に台北世界貿易センター南港展示ホールで開催される自転車展は第30回となる事を記念し、新たなLOGOが同セミナーでも発表された。

が、下請けだけでは中国に負けてしまうという恐れを持った台湾自転車メーカー複数社が発足させた産業改善団体の「A TEAM」が一段となって台湾自転車産業を底上げしたため、現在のブランド力などを構築できた」と解説。また、台湾の自転車普及に深く関わった事例として、台湾一周の旅を意味する「環島(ファンダオ)」に言及。野嶋氏は、自らも環島のイベント「フォルモサ900」に参加してきた経験を用いて、「台湾では自転車専用道路があり、後ろから車に追い立てられるストレスもない。このようなサイクリング環境が整備されている事を実感した」と話した。さらに、「台湾では、自転車は社会的な文化になって初めて産業としても生き残っていきけると思う。単に自転車を売るだけではダメだ。自転車を買った後の使い方など、そこまで含めた自転車文化の育成にこそ5年、台湾政府も乗り出している。政治も行政も産業も足を揃えている」と語った。



台湾の自転車産業成長理由について語る野嶋剛氏

### 自転車産業の成長理由とは?

同セミナーで野嶋氏は、台湾自転車産業成長の理由について講演した。野嶋氏は、「台湾の自転車産業はOEMから始まった

### 台湾のコミュニティカレッジと福岡の台湾語教室が交流

「台中市海線コミュニティ大学(台中市海線社區大學)」の日本語クラスのメンバー15人と福岡市の台湾語教室のメンバー11人が11月26日、福岡市内で交流会を開き、会話とスイーツを楽しんだ。

参加メンバーの日本語クラスは、コミュニティ大学の外国語コース内にある語学クラスの一つで、ほかに英語、フランス語、ベトナム語、韓国語の入門過程がある。今回の来日に同行した童静瑩先生を含め4人が教鞭をとっており、生徒数は25人。1990年代の同大学の制度スタート時には、上部の大学を通じて学位を取る人もいたが、いまは趣味の勉強や教養を身に付けるために通う人が多数を占める。

交流会は、コミュニティ大学の旗のレプリカを童先生より福岡台湾語教室の陳勝仁先生に贈るところからスタートした。まず相手国の言葉で自分と国を紹介して質疑応答し合い、できるだけ各自の発言機会を増やすために全体を2つのグループに分け、台湾側、日本側双方の先生やボランティアの助けを借りながらの会話が始まった。

台湾側の日本語は、入門コースの初歩を終了したばかりであるために多少心もとないが、各人、初対面の挨拶や自己紹介の日本語メモを準備していた。日本側はメモと普段使用の台湾語のテキストをめくって言葉を探しながら話すなどして会話がスタートした。最初は硬い表情でメモを棒読みしていたメンバーも、時間が経つにつれて柔らかくなり、膝を崩し、原稿から目を離してしゃべり始めた。台湾人にとっては、なぜここにいる日本人が北京語ではなく、台湾語を勉強するのかに興味を持ったようで、それぞれが説明するきっかけを熱心に聞いていた。説明する側もエピソードを交えながら台湾についての熱い思いを語るなど、深いやり取りとなっていた。

日本人メンバーの一人が「自分はもう15回も台湾に行って、色々なところを旅行した」と言うと、台湾のメンバーから、色んなところへ行っている人という意味の「走透透(ギョッタオタオ)」という言葉が返ってきて、それがまた喜びに繋がるのか、目を潤ませる一幕もあった。また、台湾のメンバーが日本語を学ぶ動機としては「親類が神戸に住んでいる

から」ということから「日本で買いたい」、「ちびまる子ちゃんを見て日本のアニメが大好きになった」、「日本で遊びたい」などが話題に。

全体交流では、予乾啦(ホッターラ)の掛け声をとともにお茶やジュースで乾杯し、自由に相手をつかまえたおしゃべりがあちこちで始まった。「これは台湾語でどう言うの?」、「日本の車はどうして横断歩道で辛抱強く待つ?」などの疑問やそれに対する答えが飛び交い、突然笑い声が聞こえるなど、「先生〜、ちょっと教えて!」とヘルプを求める場面も。心とお腹の両方を満たしながら、童先生の願う「言語力のレベルアップ」と「根の深い理解」が進行し、楽しい交流会となっていた。



交流の様子

東京都知事(1)第九七七一九号  
ホテル・商業ビルの売買なら

## DAISANGEN

未来を共に創造する

# 不動産のことでお困りですか?

購入、売却、賃貸、管理は当社へお任せ下さい!

賃貸

空いている部屋を貸したい  
相続した家を貸したい  
転勤の期間だけ貸したい  
投資用の物件を購入したい

売却

売却時の手取りを知りたい  
買い替えの資金計画が不安  
老朽化のために管理が大変  
相続した不動産が心配

株式会社 大三元

www.dsg140613.com

〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4    03-5917-0727    03-5917-0047    08030136399    info@dsg140613.com



台湾OBと巨人OBのチャリティー試合開催(提供:中央社)

### 日台のプロ野球OB試合で王貞治が打席に、ファン熱狂

「台湾OB選抜 VS 巨人OB選抜」のチャリティー試合が11月20日、台湾の台中インターコンチネンタル球場で開催された。背番号1のユニホームを着た王貞治氏が代打で出場し、76歳とは思えない華麗な一本足打法に、6500人の観客が集まった場内は総立ち。球場は熱狂に包まれた。台湾メディアによると、故郷の台湾で打席に入るのは1968年の巨人春季キャンプ以来48年ぶりだったという。打席の最後は空振り三振となるも、この日一番の拍手が巻き起こった。王氏は「あの場所は特別なものがある。打てる、打てないではなくあの打席に立てた事が良かった。会場もとても盛り上がったし、これを機会に台湾でも野球人口が増えてほしい」と語った。

また、王さんと直接対決をした元西武の郭泰源氏は、マウンドで王さんの一本足打法を見たのは初めてだったといい、「直視できなかった。キャッチャーだけを見ていた。この機会は一生忘れられないものだ」と話した。

試合は巨人が初回に3点を先取。3点リードで迎えた四回に5点を奪われて逆転を許したが、九回に巨人由伸監督のあやや本塁打かと思わせるようなエンタイトル二塁打などで一挙9点を入れ、巨人OBが15-11で逆転勝ちした。

この試合は、巨人軍OB選抜から王氏を筆頭に中畑清氏、原辰徳前監督のほか、高

橋由伸監督や斎藤雅樹二軍監督など、巨人軍の歴史に名を刻んだ選手が名を連ねた。また台湾OB選抜には元中日の郭源治氏、そして元巨人の呂明賜氏らが参戦した。

### 巨人OB、日本人学校生徒へ野球指導

中畑清氏、原辰徳両氏ら巨人軍OBはチャリティー試合前日の19日、台湾在住の日本人学校の小中学生ら140人を対象に野球教室を実施した。中畑氏は「俺は夢だけで生きてきた。プロ野球に入りたじやなく、巨人に入りたじやない具体的な夢を言うて続けられれば夢は必ずかなう」と子どもらにエールを送った。

野球教室は、野球をやったことのない児童や経験者などレベルに応じて3つのグループに分けて指導した。中学生中心の経験者グループには、中畑氏、鹿取義隆氏、水野雄仁氏、大久保博元氏、元木大介氏の4氏が参加。キャッチボールや守備の姿勢など具体的に指導した。さらに、小学生中心の経験者グループでは、角盈男氏、西本聖氏、篠塚和典氏、仁村薫氏、石井雅博氏、駒田徳広氏の6氏が参加し、コミュニケーションを取りながら、児童のレベルに合わせて指導した。

なお、未経験者中心のグループでは、定岡正二氏、原氏、西岡良洋氏、吉村慎章氏、

前田幸長氏、四條稔氏の6氏が、ボールを受けることから始め、遊びを通じて野球の面白さを伝えた。最後には父母も参加して原氏とゲーティングをするなど盛り上がっていた。

### 選手スタメンメンバー

【読売巨人OB】	【台湾OB】
川相昌弘 (遊撃)	謝明勇 (左外野)
篠塚和典 (二塁)	呉復連 (遊撃)
高橋由伸 (中外野)	李來發 (捕手)
原辰徳 (三塁)	張泰山 (三塁)
中畑清 (一塁)	楊清耀 (一塁)
駒田徳広 (右外野)	葉志仙 (二塁)
吉村慎章 (左外野)	陳威成 (右外野)
村田真一 (捕手)	張文宗 (中外野)
大久保博元 (DH)	羅敬卿 (DH)
桑田真澄 (投手)	郭源治 (投手)



王貞治氏は華麗な一本足打法で観客を魅了(提供:中央社)

## 寄稿 一 日台野球交流戦の舞台裏 八五年の時を経て、蘇る日本と台湾の縁

2016年8月1日から8月4日、愛知県内で台湾の国立嘉義大学と中京大学が野球交流戦を行った。この交流戦は台湾映画「KANO」がきっかけとなり実現したもので、1931年の甲子園決勝戦を再現したものだ。八五年の時を経て、映画と野球が繋いだ日本と台湾の絆の舞台裏を紹介する。

●台湾映画「KANO 1931 海の向こうの甲子園」

台湾映画「KANO」は2014年2月27日に台湾で、2015年1月24日に日本で公開された。この映画は日本統治時代の1931年、台湾嘉義市にある嘉義農林学校(通称・嘉農、現在の嘉義大)の野球部に日本人監督(近藤兵太郎)が赴任し、甲子園を目指す、実話に基づいた映画である。それまで一勝も出来ない弱小野球部だった嘉農だが、近藤監督の指導により見る見る強くなり、遂には台湾代表として甲子園に出場する。甲子園でも嘉農の快進撃は続き決勝戦まで勝ち残った。惜しくも決勝戦で敗れ準優勝に終わったが、このとき甲子園決勝戦を戦った相手が名古屋市にある中京商業学校(現在の中京大学付属中京高校)である。嘉農の活躍を視た作家の菊池寛は朝日新聞のコラムで「涙ぐましい……三民族の協調」と題して次のように綴った。「僕は嘉義農林が神奈川商工と戦った時から嘉農びいきになった。内地人、本島人、高砂族という変わっ

た人種が同じ目的のため協同し努力しておるとい事が何となく涙ぐましい感じを起こさせる。実際甲子園に来てみるとファンの大部分は嘉農びいきだ。当時、日本中で嘉農フィーバーが起きている様子が読み取れる。

●名古屋市日台議員連盟

ちょうど台湾でKANOが公開されているとき、名古屋市日台議員連盟(藤田和秀会長)も台湾を訪問していた。台湾で上映中のKANOの存在と日台野球交流戦のアイデアを知り、帰国後に早速東京で開催された試写会に参加した。映画に感動した藤田会長は是非とも関係者にこの映画を知ってもらいたいと名古屋市内でKANO試写会を開催した。議員連盟が主催する映画試写会とは他に例がない。試写会には名古屋市と中京大学(学校法人梅村学園)の幹事や台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表(当時)など関係者が多数集った。映画を観た梅村学園の梅村清英理事長はこれを縁に台湾との交流を深めていきたいと強く願うようになり、いよいよ嘉農大との野球交流戦が現実味を帯びてきた。映画で描かれた嘉農は戦後何度か名前を変え、2000年に国立嘉義師範学院と合併し国立嘉義大学となっている。嘉農が嘉農大となったので、嘉農大と中京大による野球交流戦が目標となった。

●中京大中京にとっての1931

梅村理事長が関心を持った理由は映画に

感動しただけでない。KANOの舞台となった1931年の甲子園は中京大付属中京高校(中京大中京)にとっても思い出のある大会なのだ。中京大中京は愛知県では野球の名門校として知られており、甲子園の常連校であり、史上初の夏大会三連覇を成し遂げている。三連覇の最初の優勝が嘉農と決勝戦を戦った大会で、初優勝した大会でもある。いまでもその甲子園最多優勝校(11回)となった中京大中京だが、その起点となった大会こそ1931年の夏大会である。また嘉農との決勝戦で投げた中京大中京エースの吉田正男投手は春と夏の甲子園に春夏あわせて六季連続で出場し、通算二十三勝の甲子園歴代最多勝をあげた。現在でもその記録は破られていない。

●嘉義市長の支援

嘉義大と中京大を繋いだのは日本台湾医師連合会の長峰俊次会長だ。長峰会長はKANOを縁にした日台野球交流戦に共感し協力を申し出てくれた。同じ医師出身の涂醒哲嘉義市長と長峰会長は旧知の間柄なので、涂醒哲嘉義市長が来日した際に中京大幹部と面会の席を作ってくれた。その席で嘉義市長も日台野球交流戦に大変興味を示し、嘉義市をあげてサポートしたいと述べた。嘉義市長は帰国後に嘉義大に働きかけ、2015年12月に中京大と学術と交流に関する協定を締結した。いよいよ85年の時を

### 台湾出身の若きスラッガーオリックスと育成契約

オリックス・バファローズから育成ドラフト1位で指名された台湾出身の張奕選手(左)と山口スカウト 張奕(ちょう・やく)外野手が11月15日、在学する福岡県太宰府市の日本経済大学で仮契約した。契約金額は支度金300万円、年俸250万円。

張奕選手は台湾・花蓮県出身。日本火腿・ファイターズからFA宣言している陽岱鋼選手とは母親同士が姉妹の従兄弟にあたる。身長181cm、体重78kgの外野右翼手。4年生時の福岡六大学秋季リーグでは、本塁打王に輝くなど長打力もあるが、本人は「ホームランバッターというよりは中距離ヒッター。ライナー性のヒットを打って走力を生かしたい。足とともに自信があるのは肩で、外野からの返球で本塁に突っ込む走者を刺した時が一番スツとする」という。オリックスから育成ドラフト1位で指名された時に陽岱鋼選手と電話で話し、「頑張れ!」と励まされ、いよいよプロの世界に入るのだということを実感したという。

福岡第一高校、日本経済大学と住み慣れた福岡を離れて、大阪に行く事について

は「野球部に関西弁を話す選手が沢山いたので、言葉には慣れてる。土地にもすぐ溶け込めると思う」と自信をのぞかせた。また「自分の性格は負けず嫌い。早く支配下選手になって一軍を目指したい」と話した。

山口和男スカウトは「福岡ソフトバンクホークスの千賀滉大選手や読売ジャイアンツの山口鉄也選手のみならず育成出身で活躍している選手は多い。オリックスの今年の育成指名選手は5人で、張奕選手は1位指名。大いに期待している」と話した。

また、調印後の会見に立ち会った台北駐福岡経済文化辦事處の戎義俊處長(総領事)は、台湾のスポーツではバスケットボールに次いで野球に人気があり、東京ドームの技術を導入した「台北ドーム」が建設中で、こけら落としは読売ジャイアンツの試合が予定されている事。台湾に現在4つあるプロ野球チームが間もなく5チームになる見通しである事。そしてプロ野球はもとより台湾野球界全体の発展に日本野球界の監督、コーチ、選手が果たしている役割が大きい事。その成果の1つとして、アンダー18アジア選手権で台湾が日本と優勝争いを、最後まで苦しいところまでレベルアップした事。などのエピソードを披露した。さらに張奕選手には「オリックスの一員として努力を重ね、一軍で活躍し、張奕選手を見るために台湾から多くのお客様が京セラドームに詰めかけるように活躍してもらいたい」と愛情ある注文を付けた。

### 侍ジャパン 来年台湾プロ選抜と壮行試合へ

台湾のプロ野球リーグ「中華職業棒球大聯盟」(CPBL)とNPBエンタープライズは11月15日、来年3月の第4回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)に出場する日本代表「侍ジャパン」と台湾プロ野球のCPBL選抜の壮行試合を2017年2月28日と3月1日にヤフオクドーム(福岡県)で開催すると発表した。CPBLの朱康

震秘書長(事務局長)は、「壮行試合の開催は日台プロ野球の友好関係を象徴するものだ」と強調した。なお、CPBL選抜はWBC出場の台湾代表とは別のチームとなり、台湾メディアは、WBCへの選手派遣拒否を表明しているラミゴがチームの主力となる可能性がある」と報じている。

経て日台野球交流戦の実現に向けて動き出した。

●選手の意気込み

試合は一日一戦、3日間にわたって国際親善試合という形で行われた。試合前日には歓迎レセプションが中京大で行われ、嘉義大と中京大の野球部員たちが顔合わせした。ある嘉義大の部員は「私たちはお互い違う言語を使うので言葉を通わせることはできない。しかし野球を通して心を通わせることができると信じている」と語った。また中京大の部員は「国際試合は初めてです。野球文化の違いを吸収できたらお互いの成長に繋がると思っています」と語った。また席上で中京大がはじめて受け入れた外国人留学生は嘉義農林学校卒業生であることが伝えられた。両校の歴史を振り返ると、不思議な繋がりが驚きを隠せない。

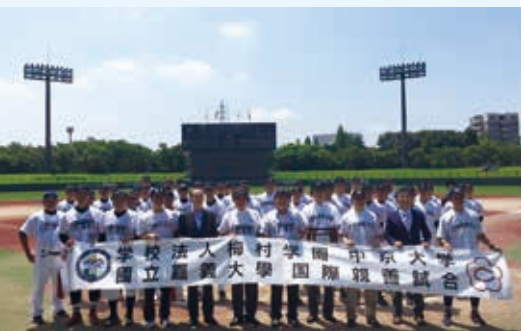
●日台野球交流戦

8月1日、名古屋市のパロマ瑞穂球場でついに85年の時を経て両校が相まみえた。1931年夏の甲子園大会決勝の再現だ。試合に先立ち、中京大の安村仁志学長は「日本ではもうすぐ甲子園大会が始まります。両チームの皆さんベストを尽くしましょう」と述べた。また嘉義大の邱義源学長は「このたび中京と嘉義両大で85年の歴史の縁で試合を実現できたことに感動しています」と述べた。試合は嘉義大が黄飛鴻選手のホームランで先制。手に汗握る接戦であったが、結果は四対七で中京大の逆転勝利。試合後に嘉義大の監督は「85年ぶりの再戦ということで、選手は興奮しすぎた。本来やら

ないはずのミスが続いてしまった。次からは試合に集中するように注意していきたい」と述べた。第二戦は雷雨のため中止になった。試合の代わりに中京大は粋な計らいをした。両校の全選手をナゴヤドームで行われたプロ野球の試合に招待したのだ。台湾にはドーム型球場がないため、嘉義大の選手は大喜びだった。第三戦は豊田市運動公園野球場に場所を移した。結果は9対2で中京大の勝利。残念ながら嘉義大は85年ぶりに雪辱を果たすことができなかった。

●受け継がれ、発展する歴史

映画をきっかけに嘉義大と中京大の歴史を振り返る機会を得て、今回の日台野球交流戦に繋がった。しかし両校の交流はこれで終わりではない。来年2月には中京大が嘉義に渡り交流戦を行う。今後も開催地を日本と台湾を交互に往来し、定期的に交流戦を続ける予定だ。また中京大には台湾史研究センターもあるため、今後は学術分野の交流も期待されている。KANOは八五年前の日本と台湾の縁を振り返るだけでなく、新たな繋がりをも作ったのだ。



国際親善試合にて

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

## 嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

- 代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
- 來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

※銀行匯款口座  
精通國、臺、日語服務親切  
三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(昔)3678888(名義)嘉南観光(株)

營業時間: 週一~五 9:30~18:30 週六 9:30~13:00  
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989  
地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

## 大鑫産業株式会社

広めよう未来につながるリサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

非鉄スクラップ	自動車部品	OA機器	基板	CPU貴重金属
---------	-------	------	----	---------

●電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。  
●生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

TEL. 0297-30-3308(代表) FAX. 0297-30-3309  
本社: 〒306-0515茨城県坂東市首領464 http://daikin34.com/index.html

## 大塚会計事務所

簡単に効率のよい経理を支援します

起業された方や、J-SaaS(サーズ)やパソコンで会計を始めるという方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい  
〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-12-1 佐伯池袋ビル306  
TEL: 03-3985-5730 FAX: 03-3985-5731

Information エンタメ/イベント/日台交流

「美点凝視-林蔵リンウェイ東京画展」

「美点凝視-林蔵リンウェイ東京画展」が12月12日から12月17日まで、ギャラリーームサシ銀座で開催される(入場無料)。



「美点凝視-林蔵リンウェイ東京画展」

問い合わせ↓
ギャラリーームサシ銀座 Tel: 03-3564-6348

チャイナエアラインに乗って無料wifi

チャイナエアライン日本支社(東京千代田区、石炳煒社長)は、ハイパワー社(超能量資訊股份)



チャイナエアライン無料wifiキャンペーン(チャイナエアライン)と共同で、台湾で無料wifiモバイルルーターを提供するキャンペーンを実施している。

問い合わせ↓
チャイナエアライン日本支社: 03-6378-8855

エディ・ボン出演「疾風スプリンター」来年1月公開

自転車を生業とするプロのロードレーサーたちの熱き姿を描いた香港・中国合作の映画「疾風スプリンター」(原題『破風』)が2017年1月7日より新宿武蔵野館ほか全国で公開される。



「疾風スプリンター」が1月より日本公開。監督は「激戦 ハート・オブ・ファイト」で知られる香港アクションの申し子ダンテ・ラム。

問い合わせ↓
エスペース・サロウ Tel:03-6416-0335

祝!台湾世界遺産候補地本行!「日台ウルトラ忘年会2016」



「日台ウルトラ忘年会2016」ではトークショーも開催。2017年3月、台湾の世界遺産候補地を紹介する書籍が中央公論社から発行される事を記念し12月18日、学士会館(東京都千代田区)で同書著者らトークライブ付きの「日台ウルトラ忘年会2016」が開催される。

問い合わせ↓
日台ウルトラ連絡会事務局 Tel:070-3606-8080

台湾人作家3人による展覧会「無・尽・蔵」

上野公園内の東京都美術館で11月26日から開催されている「第5回回美セレクショングループ展」に、台湾の作家グループが「∞3(インフィニティー スリー)」を結成し、12月9日より同18日まで、同所のギャラリーBで展覧会「無・尽・蔵」を開催する。



張義明さんの作品 <心郷花蝶>

問い合わせ↓
東京都美術館 Tel:03-3823-6921

日台スカラシップ、作品募集開始

フジサンケイ ビジネスアイ発行元の日本工業新聞社と産経新聞社は、主催する日本と台湾の文化交流促進を目指す「日台文化交流青少年スカラシップ」の2017年3月実施に伴い、日本の中学・高校・専門学校・大学生(大学院生含む)より作品の募集を開始した(締め切り2017年1月13日)。



日台スカラシップ、作品募集中

問い合わせ↓
日台スカラシップ事務局 Tel:03-3273-6180



台湾では中国語の他に、台湾語も広く使用されています。台湾特有の言葉を覚えて台湾への理解を深めましょう!

~日本語と同じ?!編②~

- 台湾語:トラック | 日本語:トラック
中国語:カーチャー(カ車)
台湾語:ハンドル | 日本語:ハンドル
中国語:ファンシャンパン(方向盤)
台湾語:オートバイ | 日本語:オートバイ
中国語:モトオーチャー(摩托車)

\*台湾語は地域により様々な言い回しがあります。同コーナーでは一般的に良く使われる台湾語をカタカナで紹介しております。

Large advertisement for Shintomi International Language School and Japanese Chamber of Commerce. Includes text: 来日本, 找新富, 用心呵护, 用爱守候. 日本留学, 日本动画, 日本工厂参观, 日本短期留学, 日本公司实习, 日台打工度假签证, 日本旅游, 体验日本文化. 日本留学, 打工, 新富帮您实现梦想! 日语学校和房地产公司联手为您服务, 让您安心, 放心!

Table with 4 columns: 小竹向原, 三鷹, 千葉, 川崎. Each column contains property details like location, area, and price.

販売担当者 FAF不動産コンサルタント 資料請求先 電話、E-mail、又はFAXでお申込みください。 担当者: 保坂(携帯 090-4748-8335) (FAX: 03-6904-2532) E-mail: hosaka@adagio.ocn.ne.jp 宅地建物取引主任者



# 長澤まさみが大絶賛!「台湾は全部ひっくるめて暖かくて優しい国!」



オーペアと長澤まさみさん

台湾観光局(以下:観光局)はこのほど、新たな観光誘致プロモーションとして、キャンペーン「Meet Colors! 台湾」の展開を開始した。これに伴い11月16日、六本木ヒルズ大屋根プラザで同キャンペーンの発表会を開催。先に台湾観光イメージキャラクターとして任命された女優の長澤まさみさんも登壇した。

同会では台湾各地で撮影された長澤さん出演の台湾観光新CM「Meet Colors! 台湾」が公開されたほか、トークセッションが行われ、長澤さんは約半年間の滞在経験や映画・ドラマの撮影を通じて感じた台湾への思いや魅力を話した。また、台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表と観光局国際組の林坤源組長及び観光局スーパーミッション隊のオーペアも登壇し、挨拶した。林組長から

長澤さんに、任命記念の楯も贈呈された。長澤さんはトークセッションで、「台湾にはご縁があって、ドラマ・映画の撮影でお邪魔しました。そこで台湾人のお友達が来て、いまでも遊びに行ったり、向こうから来たお友達を案内したり交流しています。今回のCM撮影時も、毎日のように会っていました。ドラマ撮影では5ヶ月近く現地で生活していたので、今でも台湾に行くとき必ず友達がおかえり」と迎えてくれます」と話し、台湾の友人との交流も頻繁である事を伝えた。また、「台湾は、雰囲気や景色もですが、人も温かくて優しい人が多い。全部ひっくるめて台湾は暖かくて優しい国です」とコメント。台湾の「人」に魅力を感じている事が見受けられた。

続けて長澤さんは、台湾でのオススメとして、観光地の「日月潭」と台湾グルメの「熱豆漿」・「台湾冷麺」をピックアップ。日月潭はとても幻想的。朝日が昇ると共に色が変わっていくのを間近で見て、とても心地よかったです。是非行ってみたいですね」とし、グルメに関しては「(台湾は)美味しいものが多いので、太っちゃいますね!温かいフレッシュな豆乳の熱豆漿は、台湾に行くとき必ず飲んでいただきます。あと、台湾冷麺はゴマのソースであって、キュウリが入ってニンニクが利いていてパンチがあります。しかもとても安い!感動する

くらい美味しいですよ」とアピールした。

なお同会では、CMにも登場する台湾の定番グルメ小籠包について聞かれ、「小籠包は宣伝しなくても良いくらい、もう定番ですよ。日本では高級というイメージがありますが、台湾では手軽に町の食堂で食べられます。私は、高いお店ではなくカジュアルなお店で食べる小籠包がオススメです。日本で食べる感覚とは違う感覚で食べられます」と話し、日本人が持つ台湾へのイメージから一歩前に進んだディープな台湾をPRしていた。

林組長は、今回、長澤まさみさんを台湾観光イメージキャラクターに任命した理由に「長澤さんは台湾に対してとても友好的であり、台湾に長期滞在していた経験があり台湾に友人も多くいる。このため台湾のグルメや観光地、文化などに対してディープな考えを持っている。長澤さんには我々の代表となって、日本市場で台湾の魅力伝えて頂きたい」と説明した。

さらに謝代表は、「台湾は、特に日本人女性の観光客の方々の海外旅行先として人気トップとなっている。理由は、地理的にも近く、美味しいグルメがあり、治安もよく、なにより日本人にとって台湾人への信頼性が高く親切である事が上げられるだろう。台湾の夜市なども台湾ならではの特色なので、お勧めしたい」と述べた。

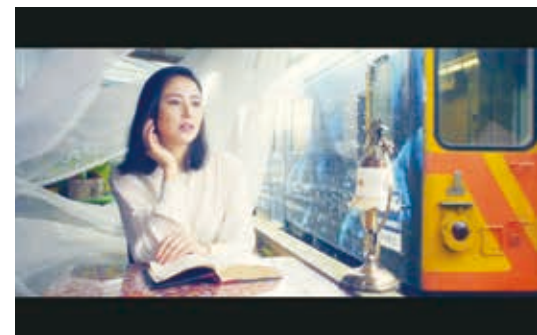
## 台湾を Colors で表現

林組長によると、このほどの新キャンペーン「Meet Colors! 台湾」では、「Colors=色」を出発点に台湾の様々な観光地を紹介していく。「(日本の方々には)新CMで新しい台湾を見て頂き、そして是非台湾にお越し頂き、様々な色を通じて新しい台湾の楽しみ方を感じていただきたい。CMで台湾通の長澤さんが選んでいる様々な色の中に是非自分の色もつけてもらえれば」と述べた。

同CMでは、長澤さんは感度の高い旅人として、ガイドブックに載っている情報だけでなく自分なりの楽しみ方を見つけ、カラーをつけていくという設定。「無敵なブルー」は日月潭、「希望のパープル」では平溪のランタンを紹介するなど、台湾の様々なスポットをカラフルに視覚からPRしていく。CM内で長澤さんは「この国の色たちにわたしはずっとときめいていた」と伝えており、感性豊かな仕上がりになっている。同CMは今年の12月上旬より放送予定。

また、同キャンペーンに合わせて11月16日〜20日の5日間、六本木ヒルズ大屋根プラザで台湾観光イベントが開催された。同イベントでは、巨大小籠包、巨大マンゴーかき氷など、台湾に関連したフォトスポットが設置

され、同所で撮影した写真をSNSに指定ハッシュタグを付けて投稿すると、魯肉飯(ルーローファン)や台湾フルーツビールなどの台湾名物がプレゼントされるイベントも人気だった。



新CMの1コマ



台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表(右)と観光局国際組の林坤源組長(左)と長澤まさみさん(中央)

## ピアノ・ソング 制服姿で映画PR



左からほのか、ピアノ・ソング、May'n

2015年に台湾で年間興行収入第1位を記録した青春ラブ・ストーリー、映画「私の少女時代 OUR TIMES」が11月26日より日本でロードショーを開始した。来日中の同作主人公・林真心役のピアノ・ソング(宋芸桦)は同日、新宿武蔵野館で行われた初日の舞台挨拶に出席し、日本のファンらに笑顔で同作をPRした。

同作は、ドラマ「ハートに命中100%」などを手がけてきた女性プロデューサー、フランク・チェンの初監督作。また、香港のスーパースター、アンディ・ラウがエグゼクティブ・プロデューサーと特別出演を務めた事でも話題となった。社会人になったヒロインが高校時代を振り返り、若かりし日の自分と苦い初恋の思い出を追憶する甘酸っぱいキュンと

する純愛物語。

当日、ピアノは映画から飛び出したかのような清純派な制服を身にまとい舞台上に登場。会場から「ピアノ」と名前を呼ばれると笑顔で手を振り、「皆さんこんにちは。私はピアノ・ソングです。よろしくお祈りします」と流ちょうな日本語で挨拶を交わした。

また、トーク中にはアンディ・ラウのファンであった事も明かし、「アンディ・ラウさんに会う事は私の夢だったんです。この映画に出演し、夢が叶いました!」とコメント。またフランク・チェン監督については、「監督は既にお母さんですが、永遠の乙女心を持っているので、このような青春映画を撮れたのだと思う。林真心を演じる時にも監督から学ぶ事が多かった」と話した。

さらに司会者から、「個人的に、映画に出てくる“ワルだけが良い人”か“学園一の王子様で優等生”だったらどちらが好きですか?」と聞かれると、「2人ともとても最高な男性です。見た目とか中身とかより、2人で一緒に過ごしたときの相性が一番大事だと思う」と自身の恋愛感も語った。

なお、舞台挨拶には同作のPR大使を務める元ビール売り子で現タレントのほのかが花束プレゼンターとして登場し、ピアノを「日本へようこそ」と歓迎した。さらに、台湾で大

ヒットした主題歌「小幸運」を日本語でカバーした歌手のMay'nが生歌を披露した。May'nは緊張のあまり途中で歌を中断するも、「もう1回歌っていいですか?緊張しちゃって。でも、この曲はちゃんと日本語で皆さんに伝えたいです」と話し、サビから歌いなおす場面もあった。

さらに舞台挨拶の終盤では、日本語版の吹き替えメンバーが発表された。林真心役を豊崎愛生さん、徐太宇役を杉田智和さん、陶敏敏役を水樹奈々さん、歐陽非凡役を浪川大輔さんが務める。私の少女時代

## アフリカの孤児、在日華僑らに感謝のパフォーマンス



レソト王国の孤児達11人が日本公演

台湾に本拠地を持つ国際的仏教徒慈善団体のACC Tokyo(阿彌陀仏ケアセンター・東京、池平美香理事長)は11月27日、星陵会館ホールにてACCの施設で生活するアフリカ・レソト王国の孤児11人による日本感謝の公演を行った。孤児らは日本語で復興支援ソングの「花は咲く」や「涙そうそう」、北京語で「雨夜花」などを歌唱したほか、ACC施設で練習した迫力満点のカンファーやダンスなどを披露し、来場者もペンライトを振るなど孤児達のパフォーマンスを激励した。

公演の途中で孤児の女の子、ディム(10歳)は流暢な中国語で、「私の両親は私が1歳頃に亡くなり、祖父に勧められてACCに入りました。ACCでは歌や踊りや勉強を教えてもらっています。私も大きくなったら先生

になって子供達に色々な事を教えたいです。また、日本で支援してくださっている沢山の“パパ”、“ママ”達に感謝したいです。皆さんがいるから私達は未来を見る事ができます」と感謝を話した。

ACCは、親がエイズなどで亡くなり、孤児となったアフリカの子供たちへのスポンサー支援や学校設立、食糧配給、職業訓練などの活動を行っており、2004年に設立したマラウィ共和国を筆頭に、スワジランド王国、ナミビア共和国、レソト王国に施設を設けている。また、現在はモザンビーク共和国にも施設を建設中で、来年完成予定だ。また、現段階での孤児収容人数は約700人、これまでに約9000人の孤児達を救ってきたという。同施設ではアフリカの言語のほか、英語や中国語の教育にも力を入れており、近年では台湾の大学に進学する生徒も増えており、2016年には30人の孤児が台湾の大学に進学した。

同公演は、ほぼ毎年、日頃の世界各国の在日台湾人華僑らからの支援に対し、感謝の意を伝えるとともに、孤児院の運営への理解と援助の拡大を目的に実施されており、今年もレソト王国の施設の孤児が来日し来場者に感謝を表現した。なお、来賓として、台北

駐日経済文化代表処の郭仲熙副代表、元参議院議員の大江康弘氏、日本の華僑団体会長らが出席し、孤児らのパフォーマンスに心を高鳴らせた。

郭副代表は、「アフリカの子供たちのあどけない笑顔を見たら、心の中の悩みが全て吹っ飛びました」と笑顔で述べたほか、大江氏も、「本当に感激しました。私は今回初めてACCの活動について知りましたが、とても良い活動をされていると思います。今後、何か出来ることがあればしていきたいし、是非アフリカの同施設も訪れてみたいですね」と感想を話した。

公演後、ACCの発起人である慧慧法師は、「台湾の華僑らの愛情と情熱は多大だ。支援に感謝している。ACCはこれからも孤児達を支援し続けます」と意欲を語った。



カンファーパフォーマンスは大迫力

## ハロー・キティに続き「ぐでたま」機が登場

エバー航空は11月24日、台湾桃園発成田着便に「ぐでたまジェット」の投入を開始した。新しい塗装機となった「ぐでたまジェット」は、機体だけでなく機内のヘッドレストカバー、クッション、紙コップ、紙ナブキン、安全のしおりなど30種類以上のアイテムもサンリオの人気キャラクター「ぐでたま」一色とした。これを記念し桃園空港では記者会が行われ、ぐでたま作者のAmyさんも日本から訪話し出席した。

同機は当面、台北(桃園)ー東京(成田)間を毎日1往復する予定。時間は桃園発のBR196が15:20-19:20、成田発のBR195が20:20-23:25(共に機はエアバスA321型)となる。

また同日より、「ぐでたまジェット」投入を記念してBR195及びBR196

の限定で10%割引キャンペーンも開始した。期間は12月31日まで。対象は2016年11月24日〜12月22日、2016年12月24日〜12月27日、2017年1月2日〜1月6日、2017年1月8日〜1月28日の便で、エバー航空のオンライン予約で販売される航空券のみ対象となる。



機内食と機内アイテムも「ぐでたま」一色に(提供:エバー航空)



## 日台の音楽のちからで岩手にエール



岩手県大槌町を拠点に活動する植音はこのほど、音楽による交流と復興を進める「植音プロジェクト」の音楽監督の謝東昇氏、チャリティーコンサートとして11月16日、東京都港区のサントリーホールブルーローズで演奏会を開いた。このコンサートには台湾中部・南投県埔里を拠点とするパタフライ交響楽団の青少年7人も特別出演し、合同により行われた。日台共同の演奏会は大槌町への多大なエールとなった。なお同楽団の出演は2014年に続き2回目だった。

パタフライ交響楽団は、1999年に発生したマグニチュード7.6の台湾中部地震を震源とする台湾中部大地震(九二一大地震)で甚大な被害を受けた埔里を「音楽の力で励ました」と考えた音楽家謝東昇氏の指導のもとに結成された。被災した子どもたちに管弦楽を教え、芸術・文化の町として復興を目指す新故郷文教基金会からの支援を得て2013年に発足した楽団。楽団の名称は、埔里がチョウの有名な生息地である事が由来する。現在は約300人のメンバーを誇る。

謝氏はこのほどのコンサートに出席し、「九二一大地震を受けて、私が力になれるのは音楽しかないと思い、実行に移した。現在同楽団のメンバーは300人ほどで、

その中には原住民も新住民(台湾人と結婚した外国籍の配偶者)の2代目もいる。台湾は多国籍国家であり、私達は音楽を通じてみんなを繋ぎたい。今後はさらに人材育成の事業に取り組む予定だ」と目標を話した。

同楽団はこのコンサートで、アメージングレースや詹宏達氏が作詞作曲した「天使のダンスを夢に見た(我彷彿看見天使跳舞)」など3曲を演奏。座って演奏するだけではなく、立ち上がり移動しながらパフォーマンスするなどして観客を盛り上げた。なお、トロンボーンは大槌町の所有、チェロは福島県相馬市所有の楽器を使用した。トロンボーンを担当した中学3年生の孟彦緯さんは、「とても特別な体験だった。このような交流は学ぶことが多いです。是非また日本で演奏したい。これからも日本の方と交流し一緒に頑張っていきたい」と話した。

なお同楽団は11月17日から19日にかけて沼田市、石巻市や松島市などの被災地で巡回公演を行ったほか、福島県相馬市では芸術活動で子供の自己実現を支援するエル・システムジャパンのオーケストラと交流した。



パタフライ交響楽団の青少年らが特別出演



# 台湾人百人百色

## 街に響く日本の演歌 — 金瓜石の張阿輝さん

文：林雅行(映画監督)

九份と言えば必ずと言っていいほど観光ガイドに記される2つの映画がある。まず、劇映画『悲情城市』は九份をロケ地として選んだだけで九份を舞台とする作品ではない。そして日本のアニメ『千と千尋の神隠し』も巷では九份がモデルといわれているが、九份の街からヒントを得て製作者が想像して作り上げたもの。一方、基隆山の反対側にある金瓜石を舞台に作られた劇映画『無言の山丘』がある。これは戦前の日本企業が支配する金瓜石鉱山を描いている。台湾人鉱夫の喜怒哀楽を描いた秀作だ。日本では公開されなかったが台湾のDVDショップでは99円で入手できる。金瓜石には黄金博物館がある。博物館前をでて右方向に橋があり渡ると山に沿っておだやかな遊歩道があり左の眼下には金瓜石の街並が広がる。しばらく歩くと大きな関羽の像と勸濟堂(廟)が見えてくる。昼過ぎには大きな歌声が聞こえてくる。日本の演歌だ。町内スピーカーと思ったら、一軒の家の2階から聞こえてくる。窓を開けばなしだから響き渡る。

昼食の後、自宅にあるカラオケで歌うのだ。声の主は元鉱夫の張阿輝さんだ。昭和元年(1926年)12月生まれの90歳。金瓜石の山の中の集落に生まれた張さんの父は炭鉱夫だった。金瓜石公学校を出て15歳で日本鉱業の下で金鉱で働いた。「モータ、バッテリーの修理をしていた」。

見習工だった張さんの賃金は1日45銭。「賃金は安かったけど一生懸命働いた。日本人は坑内の台湾人の監督をして坑内作業はしなかったが、皆勤勉だった」という。太平洋戦争中は金の採掘ではなく銅が中心となった。戦後は九份の大粗坑で鉱夫として働いた

後、基隆に出て1年位造船の仕事をして再び生まれ故郷の金瓜石に戻ってきた。戦前には六坑で働いていた。六坑は今では入ることができず、急勾配のトロッキ道跡を下っていくしかない。

六坑は大きな坑道で戦争中はイギリス人、オーストラリア人捕虜が強制労働させられていたし、空襲に備えて坑内に印刷工場も移転していた。

現在、五坑が整備されて見学できるが、張さんが案内してくれた。「実際は足場も悪く壁をもっとゴツゴツしていた。中も暗かった。入って作業してきたら泥だらけ……鉱山は金でも銅でも炭でも一緒(張さん)。「でも懐かしい。日本時代は楽しかった。特にお祭りの時だ」。

現在は柱しか残っておらず山の中腹にある黄金神社はその昔、金瓜石神社(地元では山神社と呼ばれていた)として日本時代に建てられたもの。祭りの時は鉱山も学校も休日となり鉱夫には金一封が支給され、子どもたちには「森永キャラメル」が支給された。

張さんが小学生だった時、神社から輿が出て金瓜石の集落をまわって海側の製錬場がある水滴洞へ下って海岸で氣勢を上げた。輿の周りに日本人や台湾人の子どもたちがついてまわった。配られた

キャラメルのズボンのポケットに入れて一緒に下りて行った張さんは水辺で友だちと大はしゃぎしていたところ、「キャラメルが落ちて波と共に海の中に行ってしまったんだ」という。張さんは悪戯だった。模造の日本刀(本物ではないが、切れたという)を持って友人に「殺してやるぞ」といったのを教師(日本人)が見とがめ、厳しく叱られた。教師は涙を流しながら「君が人を殺せば君の一生はどうなる」。そしていった言葉は「君は時間がありすぎるんだよ。僕は2人子どもいるから君は僕の子どもと遊びなさい」「その時は何も考えていなかったけど……これが本当の愛の教育だと思う」。さて昼時の大音響演歌。「日本語の勉強。これが一番いいんだよ。歌も覚える日本語も忘れない」「苦情?ないよ」。

日本だと苦情が殺到するに違いない大音響。金瓜石の人々は食後の一服。BGMなのか。



金瓜石の張阿輝さん

(文：You Li Xiang)

# More!More!台湾♡

## 台東で食べた初めて食材

台湾は私にとって“趣味”のようなもので、今までに台北市、高雄市、台南市、台中市、新北市、桃園市の6直轄市はもちろん、基隆市、新竹市、嘉義市の3省轄市、その他の花蓮県、屏東県、南投県、宜蘭県、苗栗県などなど、台湾各地を訪れてきた私ですが、ずっと気になっていたものに行けなかったのが台湾で第3位の面積を誇る県、台東県です。なぜでしょう?日本の友達に聞いても台東県に行った人はとても少なく、日本人にはあまり注目されていない場所というイメージがあります。

そして、私、1ヶ月ほど前にやっと台東に行く機会が回ってきました!これは台東県が企画したプレスツアーだったのですが、参加のお話をいただいた時は1つ返事で立候補。3泊4日で台東を満喫させてもらいました。

その際、台東で一番驚いたのが、台湾のどの場所でも食べた事がなかった食材に出会った事です。まずご紹介したいのは、マンボウ!そう、あの海を泳ぐマンボウです。無知な私は、マンボウが食べられるものだと思っておらず、マンボウを食べると聞いただけでビックリ。さらに海鮮レストランで運ばれてきた実物を見てさらにビックリ!生まれて初めて

のマンボウは、白くてプルプルしていてナタデココのような食感。ここは、マンボウの皮だそう、私は、タイ風ソースのサラダと、レモン汁のデザートとして頂きました(写真参照)。味は無いのですが、食感良くとても新鮮で、何となく肌に良い感じも…。日本ではなかなか食べられないですね!

そして、日本でもっと食べる機会がなさそうなのが、檳榔花(ピンランファー)です。これは、あの街中で売られている噛みタバコのような「檳榔」の花の部分。見た目は白いヒゲのような感じで、炒め物として調理される事が多いのだとか。一緒に回っていた台湾人の方も、「台北では見たことない料理だよ!私も初めて食べた〜」と喜んで食べていました。味はざっぱりしていて、少しシャキッとした感じの食感。日本の食材に例えるなら……う〜ん、やっぱり例えられません(笑)。マンボウも檳榔花も是非台東へ行って食べてみてください!

台湾はいつ行っても新しい発見がある国。だからなかなか抜け出せないんだな〜としみじみ思った台東の旅でした。



マンボウのタイ風ソースかけ



台東で食べたマンボウのデザート

## 渡辺タカトシの「情熱と酔いでトライ&エラー」 日本と台湾をまたいで働く若者達の過去・現在・未来!

遂に最終回を迎えたこのコラム。1年に渡りご愛読いただきありがとうございます。振り返ると、日本と台湾で本当にたくさんの仕事をさせていただき、たくさんの出会いがありました。あつという間に1年が経ったという感覚と、ポロポロになりながらもどうにか1年を乗り切ったという感覚の両方があるのが正直なところ。30回の日本と台湾の往復、周りからは「羨ましい」と言われる事もありますが、朝から深夜まで昼食もとらず、1、2週間に1度は台湾を往復。あるとき日本の大学で学生達に日本と台湾で働くことについて講演する機会があり、学生からの質問で「渡辺さんのプライベートの趣味はなんですか?」と聞かれ、返答に困ったことがありました。私は、20代の頃から、好きな事、朝から晩まで寝る時間も借しんで熱中してしまう事を仕事にしたい、と思ってきたので、もしかしら今、嬉しい事に、あの頃思い描いていた生活なのかもしれません。たしかに、時間があるなら何か新しいことや企画を考えようと

しています。現在の業務としては、映画の宣伝が来年度まで含めて5本。台湾での大きなイベントが1件、映画の企画が10本以上、そのほかに日本と台湾で活動するタレントのマネジメント、台湾に進出している日本企業の台湾PR、日本原作への権利取得業務など幅広くお仕事させていただいています。昨今の今ごろには思いもしなかったことが現実となって、私の仕事となっています。仕事の案件も昨年以上に増え、そして来年度はさらに規模も大きく、エリアも広く展開していく予定です。それでも、まだまだやりたいことがたくさんあり、時間が足りないくらいです。日本で会社務めをしていた時より多くの時間仕事をし、たくさんの人に会い繋がり、全力でプロジェクトの成功を目指して仕事をし、それでも失敗することたくさんあります。台湾でエンターテインメントの仕事をするということは、現在ではまだそのほとんどが新しい挑戦になります。失敗の中で何を学び、そして次にどう活かしていくか。それを繰り返し、

個としても、日台の関係性としても成長していくのだと思います。いま、このコラムを読んでいただいている方も私の仕事にご興味がありましたらいつでもご連絡ください。何かお手伝いできることがあるかもしれません。いつだって新しい事に挑戦したい気持ちと、迷わず進む行動力が私の根源にあります。来年の今頃何をやっているのか、今は全く分かりませんが、きっと今では思いもしない新しい挑戦に目を輝かせてるのだらうと思います。そして、今後同じように日本と台湾を行き来し働く人を、全力でサポートし手助けできる存在になりたいと思います。これまで1年間ご愛読いただき、本当にありがとうございました。



渡辺タカトシ

# てくてく台湾旅⑫ 台湾を巡るには、レンタカーが一番!?

松田義人(deco/編集者・ライター)

## レンタカーで巡る台湾

台湾の地方部巡りは、交通手段が大変で、その事で行けない場所がある事が悔しかったのですが、2007年に、台日の運転免許証の相互承認制度が出来てからは、日本人旅行者であっても台湾で車を運転できるようになり、移動がとても楽になりました。

しかし、台北のあの交通地獄を見るだけでも、台湾の運転はかなり怖そうと思ったのも事実です。右から左前から後ろからバイクやトラックが、あらゆる隙を見て追い抜いていきます。何度もバイクで転んでいる人を見ている。これは確かに怖い。

しかし、台北や高雄などの都市部を除けば、車の運転は皆さん穏やか。特に地方部では、のんびりとドライブを楽しむ事が出来、台湾のまた違った表情を見る事が出来ます。もちろん、公共の交通機関ではなかなかいけない地方を訪ねることも出来るのでお勧めです。

台湾で運転する際、用意・準備しておかなければいけない事は、大まかに下記の5つです。①日本国内での運転免許証、②中文の翻訳文、③クレジットカード、④台湾でのレンタカー会社への予約、⑤(できれば)地図の5つです。

①は普段自分が持っている運転免許証が良いのですが、台湾で運転するには、その翻訳文として②を常に所持していないといけません。これは最寄りのJAFか、交流協会が発行してくれるので、お問い合わせください。

そして、③は台湾でレンタカーを借りる際、交通違反をしたり、高速道路を使った場合に、後からレンタカー会社に違反金や高速道路の利用料金の請求が届くため、その保証として金額を書かない状態で、レンタカー会社にカード決済しておく必要があるためです。

そして、④。台北市内にもレンタカー会社はいくつもありますが、いきなり出向いてその場で貸し出してくれるのは稀で、だいたい日時と車種を予約して、現地でピックアップすることになります。台湾のレンタカー会社個々に問い合わせる予約するのも良いですが、スカイキャナーなどのサイトでは、格安のレンタカーを日本語ですぐに見つけることが出来るので、これもお勧めです。

そして⑤ですが、レンタカー会社にリクエストすれば、日本語ナビも用意してくれます。しかし、もともと東西南北も不慣れた観光客ですから、台湾全土を車で回る場合は特に地図を持っていくのが良いです。と言っても、日本国内で台湾のロードマップを入手するのは難しいので、これは現地

で買うのが良さそうです。簡易的なものなら、コンビニでもすぐに手に入ります。

## 台湾人は車を道具として操る?

肝心の運転ですが、言うに及ばず、台湾は日本と逆の左ハンドル、右側通行です。しかし、慣れてしまえば、なんて事のないもので、それより覚えておくべき事が、「台湾特有の運転慣習」があるという事です。

まず、前述の通り、少しでも車やバイクが通れる隙間があれば、どんどん抜かれます。1秒でも時差があれば、次の瞬間には、どこからともなく車やバイクが表れるので、車を動かすとき、右左折するときは日本での運転以上に注意しましょう。

そして、オービス(速度違反取り締まり装置)の数が本当に多いです。「見渡しの良い道路なのに、この辺の車はみんなやけにのろろ走るな〜」と思ったら、それら地元の人たちの車を追い越さないほうが無難です。何故ならその地元の人たちは、その先にオービスがある事を知っていて、あえてスピードを出さない場合もあるからです。もちろん、安全運転のために法定速度は守ってください。

さらに高速道路。都市部への移動は高速道路が便利ですが、2014年以降、世界初の全面ETC化となり、料金所が完全になりました。当初それを知らなかった僕は、「なんだ料金所が随分減ってるな。でも、タダの高速は嬉しいな」と思っていました。そんな甘い話は当然なく、これも後に請求が来ました。

あとの慣習は、細かい事になるので割愛しますが、台湾で車を運転して感じた事は、やはり「台湾人は運転がうまい」という事です。日本人がどこか主体性なく、もともと車を運転して、稀に、それが原因で大事故を起こす場合もあるのに対し、台湾人は車をあくまでも道具として操るような、運転者自体に主体性がしっかりある気がします。隙間があれば、どんどん車やバイクがくるわけですから当然と言えば当然ですが、これも慣れれば、僕たち日本人観光客でも同じように運転できるようになります。どうか臆する事なく、台湾でのレンタカーには是非挑戦し、それまでには行けなかった場所、行けなかったグルメを堪能してみてください。



台湾の運転もまた、楽しいものです

## 『台湾かあさんの味とレシピ』

る家庭料理を、料理上手な“かあさん”たちの台所で実際に作ってもらったレシピがまとまっているのがこの1冊。キーワードは「家族への愛情」とそれぞれのファミリーの背景。

何代も台湾に住んでいる、正統派台湾っ子ファミリーの味。元は厳しい山中に住んでいたため、保存食や独自の文化を持つ客家ファミリーの家庭の味。実はベジタリアンパラダイスな台湾らしいベジタリアンファミリーの肉なし、けれども美味な創意工夫の味など、“かあさん”ごとに何種類かのレシピを紹介しているのも特徴の一つ。

「これがウチ流なのよ」という台湾かあさんたちのレシピで、通常の料理レシピ本では味わえない本当の台湾家庭料理を堪能してほしい。

さまざまな美食で旅人を惹き付ける台湾。屋台、レストラン、夜で食べる料理の数々もいろいろと、台湾の人たちが家で食べている「家庭料理」は外食とちよつと違うのをご存知だろうか?たとえば、ざざつと炒めるだけの簡単なおかずや麺、昔ながらの保存食、定番の魯肉飯だって家庭ごとに作り方や味が違う。



刊：誠文堂新光社  
編集：台湾大好き編集部  
定価：1500円+税  
発売日：2016年11月2日  
仕様：A5判  
ページ：192頁

## 読者プレゼント企画

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で1名様に同書「台湾かあさんの味とレシピ」をプレゼント致します!応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見ご感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(12月中に発送予定)。  
締切り：12月20日(消印有効)  
台湾新聞社編集部〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 / tel:03-5917-0045



# 台東

台湾ツウの台湾新聞読者の方々に是非オススメしたいのが、台湾・台東県への旅だ。台北や高雄など、にぎやかな台湾とはまた違う“ゆったり、のんびり”とした台東。日ごろの疲れやストレスを癒してくれること間違いなし。台湾新聞では2ヶ月に渡り台東を“自然”と“原住民文化”の2テーマに分けて紹介したいと思う。



**台** 東県の面積は約3,515平方キロメートル。台湾の南東部に位置し、台湾の面積の9.78%を占める壮大な土地を有しており、面積で言えば花蓮県と南投県について台湾第三位を誇る。南北両端を結ぶ美しい海岸線は166キロにも渡り、これは台湾の全長のおよそ2/5で、台湾で最も細長い県ともいえる。面積に対して人口はおよそ234,123人、人口密度は低く、壮大な自然に囲まれた県である。

## 熱気球なら 台東県

台東県では、毎年夏に台湾国際熱気球フェスティバルを行うなど、熱気球が有名な観光資源となっている。熱気球を専門に扱う「天際航空熱気球 SkyRainbow Hot Air Balloon」ではフェスティバル期間だけでなく、条件が合えば1年中熱気球に乗る事ができる。同社の熱気球パイロットの黄前興さんによれば、台東は気流が安定しており、さらに平地がある事から熱気球飛行に向いているという。また、1日のなかでも気流が比較的安定する早朝がフライトに最適。朝は5時に現地集合、天候などに問題がなければ空の旅に出発だ。熱気球が上に上がるにつれて朝日が差し込み、日差しを浴びた青々とした農作物たちを眺めながらゆったりと進んでいくと、早起きして仕事の準備をする農民や学校へ出かける子供たちが思いっきり手を振って歓迎してくれる。時には低空飛行の際に農民の方がパイナップルの差し入れをしてくれる事もあるのだとか。その天国のような光景、現地の人々の暖かさは日ごろの嫌なことを全て忘れさせてくれるといっても全く過言ではない。着陸後には、無事の帰還を祝うシャンパンも準備され、心から満たされる体験ができる。

なお、パイロットは皆、外国で熱気球フライトの訓練を受け、台湾のパイロット試験に合格したプロ集団。フライト中も気流を確認し、常に万全のフライトを目指しているというから安心して乗る事が出来る。フライトは2種類。自由飛行コース(約30分、9000元)と、上昇して5~7分で空の上からの景色を楽しめるコース(1000元)だ。予約必須で振込み制だが外国人は現地現金支払いも可能。

◆天際航空熱気球  
SkyRainbow Hot Air Balloon  
住所: 台東県鹿野郷中華路三段399号  
(飛行客乗基地)  
Tel: 08-955-2233  
08-955-2235  
交通: 台鉄「鹿野」駅から車で約10分

▼熱気球パイロットの黄前興さん

▼国際熱気球フェスティバルの様子



▼職員の皆さんがテキパキと準備



## 田んぼ道をサイクリング

お米プリン(左)とお米ケーキ(右)



台東は“良い空気”、“良い水”が揃うお米の産地として有名で、なかでも「池上米」は台湾のコシヒカリと言われるほどだ。日本統治時代には当時の天皇陛下も食していたそう。このため少し走れば田んぼ、といった感じで美しい田園風景が楽しめる。台東県池上郷の田園の中を走る大きな一本道は、「伯朗咖啡」の広告のロケ地となった事で一気に知名度が上がり、「伯朗大道」と呼ばれている。広大な緑の水田、路傍には一般の電信柱もなく、遮るものがない水田の風景を真に感じる事ができる。また、近くには2013年の金城武が出演したエバー航空のCMで、金城武がこの木の下でお茶を飲んでいた事から、一躍人気スポットになった「金城武の木」もあり、観光客で賑わいをみせている。そして、付近にはレンタサイクル店があるほか、ホテルでも自転車を貸し出している。自転車は一般の1人乗り、そして2人乗り、4人乗りなどバリエーションがあり、自動のものもあるので体力に自信がなくても問題なしだ。サイクリングに疲れたら、「稻米原郷館」によってみよう。美味しいお茶や、お米プリン、お米ケーキが頂けるほか、お米関連のお土産も揃っている。

▼伯朗大道



▲田園風景をサイクリングで満喫!



◆伯朗大道  
住所: 台東県池上郷池上郷伯朗大道  
Tel: 089-862041  
◆稻米原郷館  
住所: 台東県池上郷萬安村1鄰1-12号  
Tel: 08-986-3689



▼4人乗りの電動自転車なら家族みんなで楽しめる

◀金城武の木

## サーフィントリップなら「熱帯低気圧」にステイ

▼原住民の奥さんは日本語ペラペラ!



日本人にはあまり知られていない台東だが、実はサーファーの間では台東・東河は大人気サーフスポットとして有名だ。東河郷の海岸は、今ではサーフィンの国際大会が開かれるほどで、世界各国からサーファーたちが集まる。また、このため東河にはサーファーのための民宿が密集しており、中でも注目なのが、日本人の店主、原住民の奥様が運営するゲストハウス「熱帯低気圧」だ。見た目はとてもオシャレ! お部屋も清潔でバリエーションも豊富。なんといっても日本語ペラペラな奥様の笑顔が元気に出迎えてくれるのが嬉しい。サーフィンする人も、しない人も大満足のゲストハウスだ。

▼台東・東河には世界中のサーファーが集まる

◆東台湾サーフ&ゲストハウス熱帯低気圧  
住所: 台湾台東県東河郷南東河108号  
Tel: 089-896738



▼日本人オーナーが運営するサーフゲストハウス



▼サーファーにありがたい設備が沢山



▼お部屋も素敵



大自然に心をゆだねて